



令和2年度 地方創生観光振興プロジェクト

第2回安中市DMO推進委員会

令和2年12月18日（金）

安中市役所松井田支所 2階 大会議室

実施事業について

- (1) 令和2年度地方創生推進交付金事業の KPI 達成状況の中間報告
- (2) 上記交付金を活用した令和2年度事業の進捗状況の報告
- (3) 交付金事業5年間における各体験プログラム実績の報告

KPI令和2年度目標

地域再生計画におけるKPI（内閣府）

令和2年9月30日現在

	開始時点	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	終了時点
観光客数	増加目標	+14万人	+8万人	+8万人	+2万人 <small>(下方修正実施)</small>	+4万人	+6万人
	138万人	152万人	160万人	168万人	140万人	144万人	
実績値	139万人	139万人	139万人	139万人	120万人	33万人	
DMO会員数	増加目標	+5件	+15件	+15件	+15件	+5件	+50件
	45件	50件	65件	80件	95件	100件	
実績値	51件	81件	84件	83件	89件	100件	
DMOの独自収益での雇用者数	増加目標	+0名	+0名	+1名	+1名	+1名	+3名
	0名	0名	0名	1名	2名	3名	
実績値	0名	0名	2名	2名	3名	3名	



一般社団法人安中市観光機構

2019 © Annaka Tourist Organization All Rights Reserved.

KPI令和2年度目標

DMOにおけるKPI（観光庁）

令和2年9月30日現在

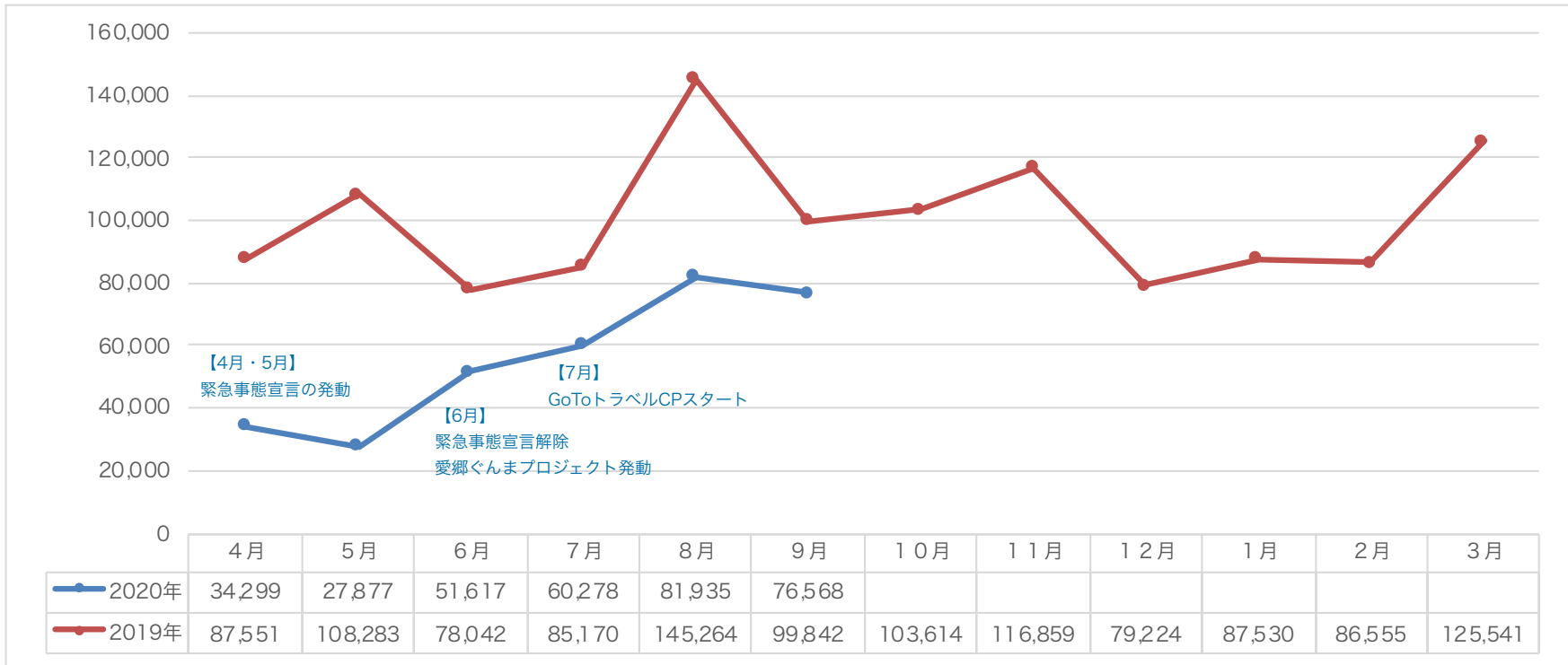
	平成28年度			平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率
延べ宿泊者数（千人）	230	220	95.7%	240	220	91.7%	250	204	81.6%	225	151	67.1%	270	76	28.1%
旅行消費額（円）	5,400	4,820	89.3%	5,900	5,113	86.7%	6,400	9,100	142.2%	6,250	9,665	154.6%	6,400	0	0.0%
来訪者満足度（点）	5	5.62	112.4%	5.05	5.13	101.6%	5.1	6.01	117.8%	5.2	5.8	111.5%	5.25	0	0.0%
リピーター率（%）	20	74	370.0%	23	58	252.2%	28	71.6	255.7%	80	84	105.0%	80	0	0.0%
ボランティアガイド人数（人）	30	32	106.7%	50	47	94.0%	70	56	80.0%	90	60	66.7%	110	62	56.4%
滞在交流型プログラム数（件）	50	49	98.0%	100	100	100.0%	200	150	75.0%	250	183	73.2%	300	183	61.0%
メディア掲載回数（回）	10	43	430.0%	15	47	313.3%	20	52	260.0%	55	59	107.3%	60	38	63.3%



一般社団法人安中市観光機構

2019 © Annaka Tourist Organization All Rights Reserved.

観光客数の推移（昨年対比進捗数）



※安中市集計「観光客数」より抽出



推進交付金について

令和2年度交付金予算内訳について（※別紙「予算振り分け表_令和2年度地方創生推進交付金事業」を参照）

交付金項目名	予算内訳	交付金返還予定額
① 商品開発事業	1,080,000	0
② 物産品カタログ製作事業（物産品EC機能構築事業）	1,080,000	0
③ 安中市・富岡市・軽井沢町を巡るモニターツアー開催事業	2,160,000	2,160,000
④ 体験プログラム冊子「あんとりっぷ」制作事業	5,400,000	1,350,000
⑤ あんとりっぷポスター印刷事業	400,000	0
⑥ WEB保守管理事業	900,000	0
⑦ 旧信越本線トンネル調査事業	1,080,000	0
⑧ 地方創生推進交付金事業 効果測定事業	1,080,000	200,000
⑨ 地方創生推進交付金事業 報償費	684,000	0
合 計	13,864,000	3,710,000

① 商品開発事業 磯部温泉「恋人の聖地プロジェクト」年間更新費・絹紐追加作成



昨年度の交付金事業で2019年7月に「恋人の聖地」に認定された磯部温泉の年間更新費と碓氷製糸で作った“誓いの絹紐”の追加作成を行う。

今後の展望としては、磯部温泉組合が主体で経産省「GOTO商店街」企画に申請し、その申請金額の中に「恋人の聖地プロジェクト」年間更新費を含んで取り組みを行う。

推進交付金について

① 商品開発事業 峠の釜めしオリジナル掛け紙作成費・廃線ウォークグッズ作成費



▲峠の釜めし
オリジナルパッケージ（通年ver.）

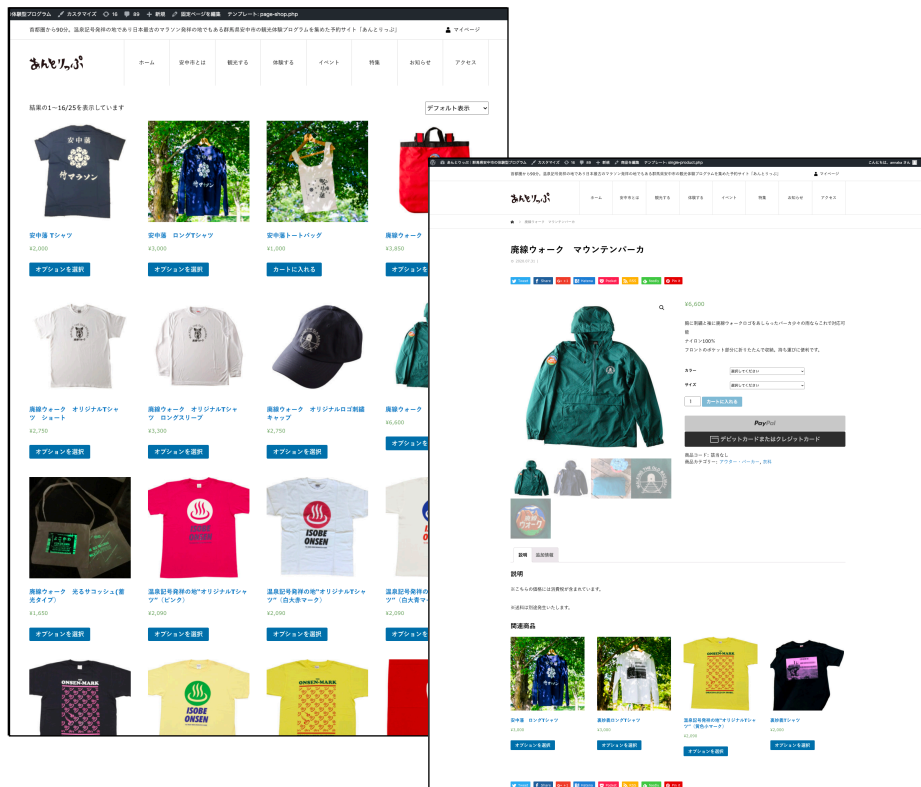
▶鉄道イラストレーター
始発ちゃんステッカー

(1) 廃線ウォーク時のお昼ご飯としても定着している「おぎのや 峠の釜めし」に観光機構オリジナル掛け紙をかけて提供する。以前の秋verから通年使えるイラストを新規で作成。廃線ウォークをはじめ観光機構イベント時のみに提供して限定感を高める。イラストは「漫画アクション」（双葉社）に連載されている駅弁をテーマにした料理・グルメ漫画兼鉄道漫画兼紀行漫画である「駅弁ひとり旅」のはやせ淳書き下ろしとする。

(2) 鉄道イラストレーター始発ちゃんによる横川駅をテーマにした「始発ちゃんイラスト代」作成費・信越本線135周年商品企画費として活用を行う



② 物産品カタログ製作事業（物産品EC機能構築事業）



交付金開始時より実施している「物産品カタログ製作事業」のデジタル化を展開した。

現在、観光機構で他社サービスを使って導入している物販機能は販売する毎に販売手数料+カード決済代行手数料（9.8%）がかかるため、本事業予算であんとりっぷに「オリジナル物販機能」を追加し、今後、継続的に販売してもカード決済代行手数料（約3.2%）のみで販売できるようにすることで、本年度交付金が終了したあとでも継続的に販売することが出来る体制を整えます。

③ 安中市・富岡市・軽井沢町を巡るモニターツアー開催事業



インバウンド向けツアー・国内エージェント向けモニターツアーの2回を実施予定。

(1) インバウンド向けモニターツアー

昨年度、ANA台北支店の協力・アテンドで営業を行なった台湾AGT10社へ廃線ウォークを軸にインバウンド向けの商品造成をするためのモニターツアーを実施する。新型コロナウイルスが落ち着く2021年夏頃の復帰見込みを狙う。

(2) 国内エージェント向けモニターツアー

新型コロナウイルスにより国内旅行需要の向上の取り込みを行うため、国内エージェントを招待したモニターツアーを実施する

④ 体験プログラム冊子「あんとりっぷ」制作事業



2020年春号で企画した安中市内の麺類を扱う飲食店を対象にした「あんなか 麺ロードの旅」は自粛期間により発行数は落ちたが6月上旬時点でクーポン利用が約300枚を超える好調ぶりだった。冊子発行は今年度で最後となり、以降はウェブ版に移行するため、最終号の3月号は人気のプランを集めて次年度以降の販売を視野に入れた永久保存版とする予定。

■2020年度あんとりっぷ発行スケジュール

- 夏号・・・発行中止（新型コロナウイルス感染拡大により）
- 秋号・・・10月
- 冬号・・・1月
- 春号（永久保存版）・・・3月（予定）

④ 体験プログラム冊子「あんとりっぷ」制作事業



あんとりっぷ秋号は、インフルエンサーとして、群馬県内を中心に活動しているよしもと群馬県住みます芸人「アンカンミンカン」・群馬県出身在住モデル「横塚沙弥加（ちゃんさや）」の3名を起用。

InstagramやfacebookなどのSNSを活用し、約4,000人の方へ情報をリーチすることが出来た。

また、来年度からはデジタル版へ移行することで、ウェブ版あんとりっぷへの掲載、各種SNSでの告知、ニュースサイトへのプレスリリースを行うと同時に、市内認知に関しては「広報あんなか」「お知らせ版あんなか」へ定期掲載を市へ依頼する。

⑤ あんとりっぷポスター印刷事業



(1) 昨年作成した廃線ウォークの年間スケジュールが入った「廃線ウォークカレンダー2021年 ver」を再度作成・配布し、早期予約を促進する。

(2) あんとりっぷからのご予約で首都圏近郊からのユーザーは全体の82%を占めており20代～30代の若年層世代が昨年対比の伸び率で+23.2%と顕著な数字を出している。

伸び率の高い上記の層をさらに伸ばすために「首都圏から90分“今から行く”が叶う旅」をテーマにしたポスターを作成し市内外に掲示すると同時に首都圏近郊にも掲示する場所を検討する。

⑥ WEB保守管理事業

特集
SPECIAL

【新サービス】あんとりっぷ冊子がデジタルで読めるようになりました！＜過去のバックナンバーあり＞

© 2020.05.01

あんとりっぷ

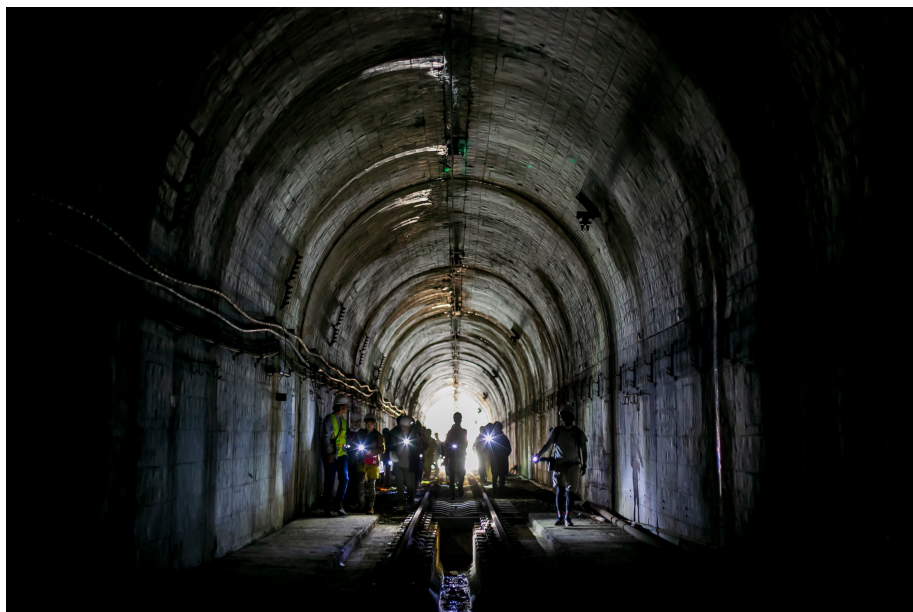


あんとりっぷの新機能として、過去のアんとりっぷ冊子をすべて集約し、ユーザーが自由にウェブ上で紙をめくるようにして読める「デジタルブック機能」を搭載する。

そうすることで、過去のバックナンバーが自由に読めるようになると同時に、エージェントへの営業資料ツールとして活用し、ビジュアルで見やすい営業資料として活用する。また、安中市のオフィシャルパンフレットもデジタル化することとする。

合わせて、あんとりっぷ・廃線ウォークサイトのサーバー管理費とする。

⑦ 旧信越本線トンネル調査事業



ユーザーに安心して廃線ウォークに参加いただけるように旧信越本線新線トンネルの一部調査を前橋工科大学堤研究室・アイセイ社と共同で実施。

●調査結果（概要）

■1号トンネル

アーチ部に漏水を伴うひびわれが見られるが、漏水状況はしみ程度であり、またひび割れも1.0mm程度と小さい

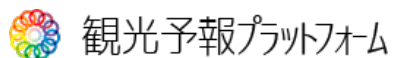
■2号トンネル

アーチ部に漏水を伴うひびわれが見られるが、ほとんどの漏水状況はしみ程度であり、またひび割れも1.0mm程度と小さい

■3号トンネル

アーチ部に漏水を伴うひびわれが見られるが、ほとんどの漏水状況はしみ程度であり、またひび割れも1.0mm程度と小さい。しかし、所々打ち継ぎ目地付近にて閉合ひび割れ（ブロック化したひび割れ）については、将来的に落下する可能性があるため、利用者（第三者）への影響および進行性を考慮する必要がある

⑧ 地方創生推進交付金事業 効果測定事業



公益社団法人日本観光振興協会



株式会社ドコモ・
インサイトマーケティング

対面アンケート調査箇所



廃線ウォーク



磯部温泉



秋間梅林



新島裏旧宅 他

(1) ビッグデータ提供2社のサービスへ継続加入
KPI達成に向けて、各事業を効率的に展開していくために観光客の動向やニーズなどをスピーディーに把握して事業に反映させていく必要がある。現状は、安中市から市内主要観光施設における観光入込客数を入手することでこれらの情報を得ているが、集計作業に時間を要するために、情報を即時的に事業へ反映させることが難しい状況になっている。このため、今年度より先の2社と連携して、最新の観光客数・宿泊客数情報や直近未来の予測値、さらに居住地別、年代別の観光客数の情報も随時確認できるサービスを導入した。

(2) 対面アンケートも同時並行で実施 **2021年1月実施予定**
安中市内の観光資源4箇所で来訪者への対面アンケートを実施する。アンケート内容は【満足度調査】【リピーター率】【認知度調査】【アクセス】【利便性】などとし、内閣府・観光庁への報告資料に反映する。

機構独自予算での新商品開発



復刻版HW時刻表

初版1,000部完売・増版1,000部中200部販売済み

横川エリア活性化を目的として、交通新聞社様にご協力をいただき、1997年の復刻版時刻表を作成した。この復刻版時刻表は群馬デスティネーションキャンペーンでの、おもてなしの一環として、現地限定販売品として製作した。

洗えるクールマスク

第1弾5,800枚・第2弾1,800・第1弾追加1,500枚

安中市観光機構ではマスクを「必要とするすべての人たちに安中から発信したい」という思いから「AXF×Belgard」とコラボしたダブルネームマスクの製作が実現しました。小池百合子都知事が12月4日の会見でマスクを着け、PRする一幕があり、会見後に着用されていた第1弾の在庫は完売、現在追加発注を行い年明けに販売開始予定。